

取組の概要

取組の概要 : 産地としての規模拡大
 計画作成主体 : 綾部市農業再生協議会
 対象品目 : みず菜 (産地面積 : 2.45ha)
 主な取組主体 : 株式会社 農夢
 成果目標 : 販売額の10%以上の増加
 (10a当たりの販売額)
 助成金の活用 : 生産支援事業
 状況 : (パイプハウス資材 他)

ポイント

取組主体は、市内随一のみず菜栽培業者であるとともに、府内最大級のみず菜栽培業者である。
 隣接する田で作付されていた麦・小豆を高収益なみず菜に転換することで、10a当たり販売額の10%以上の増加を実現。

地区の概要



産地の現状と目標

〈現状:H27年度〉

作付面積:

- ・麦・小豆:0.33ha(出荷量:0.9t)
 - ・みず菜:2.12ha(出荷数量:140t)
- 10a当たりの販売額:3,966千円/10a

〈目標:H30年度〉

作付面積:2.45ha(出荷数量:161t)
 10a当たりの販売額:4,587千円/10a



推進体制

地域の関係者(綾部市、京都丹の国農業協同組合、農業関係者等)が一体となり、事業を推進。

地域における独自の取組

〈主な取組〉

- 通年出荷に向けた栽培管理、新品種の検討等を実施。

〈府・市町村単独事業〉

※該当なし

事業効果

- 単位面積当たりの販売額が低い麦・小豆からみず菜に転換することで、10a当たりの販売額の向上。
- 規模拡大、販売額の増加により、雇用の創出・産地としての活性化を実現。

～みず菜の販売額～
 (10a当たり)

